

技能実習生 縫製技術など競う

豊田でコンクール 18人参加



実技試験に臨む技能実習生たち
＝豊田市中町の豊田サテライトで

自動車シートの工場で縫製作業に励む技能実習生が

技術や日本語の習熟度を競う「座席シート縫製職種

・技能コンクール大会」が九日、豊田市中町中前の豊田サテライトで開かれた。

縫製の技能評価試験や講習会などを手がける日本ソーイング技術研究協会（名古屋市）が初めて開催。中部地方の四監理団体から選ばれたベトナムやタイなど五カ国の十八人が参加した。

参加者は図面を見てパーツを縫い合わせる実技と、縫製技術に関する日本語の学科試験を受け、得点を競った。実技では真剣な表情で生地を見つめ、ミシンで手早く縫い合わせてい

（服部桃）

◇上位入賞者は次の皆さん

①レ・ティ・キム・チー（深津縫製、ベトナム）②チャン・ティ・ニヤット・レー（サンアップ、同）③シンハターン・ダーラット（伊東産業、タイ）